

クルアーンの 朗読学習

OSMAN EGİN
HÜSEYİN ÖRESİN



トルコ共和国宗務庁出版



トルコ共和国宗務庁出版：1180

専門書：100

統括責任者

Prof. Dr. Huriye MARTI

主幹

Assoc. Prof. Fatih KURT

編集責任者

Yunus YÜKSEL

編集

Adem ÇETİNAY

グラフィックデザイン

Uğur ALTUNTOP

印刷

.....

第4版 アンカラ, 2021

認証番号：12930

ISBN: 978-975-19-6438-0

ISBN: 978-4-910474-01-4 (日本語版)

2021-06-Y-0003-1180

監査委員会：19.01.2015/25

© トルコ共和国宗務庁

問い合わせ先

宗教出版本部 外国語出版局

Dini Yayınlar Genel Müdürlüğü

Yabancı Dil ve Lehçelerde Yayınlar Daire Başkanlığı

Üniversiteler Mah. Dumlupınar Blv. No: 147/A 06800

Çankaya/Ankara/TÜRKİYE

Tel: +90 312 295 72 81 • Fax: +90 312 284 72 88

E-mail: yabancidiller@diyanet.gov.tr

クルアーンの 朗読学習

**OSMAN EĞİN
HÜSEYİN ÖRESİN**

日本語版制作
東京ジャーミイ出版会
協力: 木村 風雅



トルコ共和国宗務庁出版

目次

序	9
はじめに.....	11

第1章：基本の知識

レッスン1：文字.....	15
文字と名称.....	16
文字と発音.....	18
文字と字形.....	19
まとめ.....	24
レッスン2：ファトハ.....	26
練習.....	27
レッスン3：長音のファトハ.....	30
比較.....	31
練習.....	33
レッスン4：タンウィーンのファトハ（二重のファトハ）.....	35
比較.....	36
練習.....	38
レッスン5：カスラ.....	39
練習.....	40
レッスン6：長音のカスラ.....	41
比較.....	42
練習.....	44
レッスン7：タンウィーンのカスラ（二重のカスラ）.....	46
比較.....	47
練習.....	49
レッスン8：ダンマ.....	50
練習.....	51

レッスン9：長音のダンマ	52
比較	53
練習	55
レッスン10：タンウィーンのダンマ(二重のダンマ)	56
比較	57
練習	59
レッスン11：スクーン	60
比較	61
練習	62
レッスン12：シャツダ	63
練習	64
レッスン13：まとめ	65

第2章：タジュウイード

レッスン14：目的格代名詞のハー	68
長音になるとき	68
長音にならないとき	69
練習	71
レッスン15：ワクフ	72
ワクフの規則	72
レッスン16：ラーの規則	75
練習	78
レッスン17：ラフザトウツラーのラーム	79
練習	80
レッスン18：イフファーウ(イクファーウ)、イズハール	81
イフファーウ(イクファーウ)	81
イズハール	82
練習	83
レッスン19：ゲンナ(鼻音)のないイドゲーム	84

練習	85
レッスン20：ゲンナのあるイドゲーム	86
練習	88
レッスン21：ゲンナのあるイドゲーム・ミスライン	89
練習	90
レッスン22：イクラブ、イフファーウ(イクファーウ)・シャファウイー	91
イクラブ	91
イフファーウ(イクファーウ)・シャファウイー	92
練習	93
レッスン23：ゲンナのないイドゲーム・ミスライン	94
練習	95
レッスン24：イドゲーム・ムタカーリバイン、 イドゲーム・ムタジャーニサイン	96
イドゲーム・ムタカーリバイン	96
練習	97
イドゲーム・ムタジャーニサイン	98
レッスン25：カルカラ	99
練習	100
レッスン26：マッド・アツ=タビーイー、マッド・アル=ムッタスイル、 マッド・アル=ムンファスイル	101
マッド・アツ=タビーイー	101
マッド・アル=ムッタスイル	102
マッド・アル=ムンファスイル	102
レッスン27：マッド・アツ=ラーズィム、マッド・アル=アーリド、マッド・アツ=リーン	103
マッド・アツ=ラーズィム	103
マッド・アル=アーリド	103
マッド・アツ=リーン	104
練習	105
レッスン28：フルーフ・アル=ムカッタア	107
レッスン29：タンウィーンのある単語の後に朗読を続けるとき	110

第3章：実践

アル=ファーティハ.....	113
アル=バカラ 1節～5節.....	113
アル=フィール.....	114
アル=クライシュ.....	114
アル=マーウーン.....	115
アル=カウサル.....	115
アル=カーフィルーン.....	116
アン=ナスル.....	116
アッ=ラハブ.....	117
アル=イフラス.....	117
アル=ファラク.....	118
アン=ナース.....	118
アル=ハシュル 22節～24節.....	119
アーヤトゥル=クルスィー (アル=バカラ255節).....	119
アル=バカラ 285節～286節.....	120
クルアーンの各種記号.....	121
おわりに.....	123

※本書には、用語や一部のアラビア文字の名称をカタカナにしている箇所がありますが、これはあくまでも便宜上の表記であることに留意ください。

序

御自らの啓示の書を通して人類の手をとり、導いてくださる私たちの主に称賛あれ。すべての預言者たちと、啓示の書のメッセージを人類に伝えた私たちの預言者 ﷺに平安あれ。

私たちは、その内面においていくつかの責任を課されており、その根拠は諸々の啓示の書にあります。これらの責任の筆頭に、聖クルアーンの朗読が挙げられます。

聖クルアーンの朗読にかかる学習と努力の必要性が、近年ますます高まっています。本書はそうした必要性に応えることを目的としています。

あらゆる教育活動がそうであるように、聖クルアーンの学習には以下の三原則が不可欠です。すなわち適切な情報、適切なメソッド、そして適切な練習です。正確な情報であれば、身につく作法や出せる結果に正しさをもたらします。正確なメソッドであれば、情報を吸収し、習得することがよりシンプルになります。正確な練習であれば、吸収した情報をより早く実践できるようになります。本書の学習内容は、以上の三原則に鑑みて構成されています。その上で、本書のタイトルでもある「クルアーン学習」における練習の際の原則についてもふれておきます。

練習の原則

クルアーン学習の歩みとは、専門家の指導の下に実践されるものであり、下記の点に注意が必要になります：

- 1) 学習の過程においては、クルアーンの朗読能力は簡単に習得できるものであることを強調しましょう。否定的な表現は慎まなくてはなりません。
- 2) 学習の過程を急いではいけません（朗読を始めるまでの段階を短期間で済ませてはいけません）。学習者が、クルアーンを読めるようになることの喜びを味わえるよう配慮しなくてはなりません。
- 3) 学習は体系的になされるべきであり、また相互に関連する項目は別々ではなく一緒に教えられなくてはなりません。例えばファトハ - 長音のファトハ - タンウィーンのファトハ、など。

注： ﷺ サラッラーフ アライヒ ワ サッラムとは、「彼の上にアッラーの祝福と平安あれ」という意味です。

4) 学びにおける個性は尊重されねばなりません。また、学習者同士が比べられることがあってはなりません。

5) クルアーン朗読の特殊性を考慮し、学習はリズムカルに進める必要があります。リズムカルな方法とは、発声の際にその音調や音律、全体の調子に注意を払い、声を効果的かつ効率的に用いることを意味します。このように、本書内で示されるインテンシブな例題は既習者と共に練習すべきでしょう。

全能のアッラーが本書を、クルアーン学習において役立つものとしたまい、またクルアーンとの終わることのない親しみへの導きとしたまいますように。学習者、指導者が共に成功を得られますように。

Osman EG N
Hüseyin ÖRES N
マニサ, 2015年

はじめに

「アッラーはもっとも美しい話を啓典として下した。」

[クルアーン 39章23節]

クルアーンを朗読することは、もっとも美しい言葉に耳を傾けることです。つまりクルアーンを朗読することは、信仰者にとりもっともやさしく、もっとも楽しく、もっとも心やすまる研鑽のひとつです。

「われらはクルアーンを、憶えるにたやすいものとした。」

[クルアーン 54章17節]

クルアーンはやさしく、シンプルな書物です。学習という旅においては努力と実践が必要であるのは確かです。しかしこの場合の努力も実践も、困難なことではありません。それはこの書物が、私たちの主によってやさしいものとされているためです。

イスティアーザ

أَعُوذُ بِاللَّهِ مِنَ الشَّيْطَانِ الرَّجِيمِ

「あなたがクルアーンを読み聞かせるとき、
棄てられし悪魔に対する加護をアッラーに求めなさい。」

[クルアーン 16章98節]

クルアーンの朗読は、「アウーズ ビッラーヒ ミナッシャイターニッ ラジーム」と唱えるイスティアーザにより始めます。イスティアーザを唱えることで、私たちは「棄てられしシャイターンに対し、アッラーからの加護を求めます」。

バスマラ

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

「慈愛あまねく、慈悲深いアッラーの御名において。」

[クルアーン 1章1節]

預言者（彼の上に祝福と平安あれ）は、あらゆる善良で大切な行いをバスマラ、つまりアッラーの御名において始めるよう勧めています。バスマラを唱えることは、ある意味では私たちの行いのためにアッラーの助けを求めることなのです。

何を朗読するのか

「本当にこれはあなたへの、またあなたの民への戒め。」

[クルアーン 43章44節]

私たちはいま、聖クルアーンという書物を朗読するための最初の一步を踏み出しています。聖クルアーンとは私たちの信仰、崇拝、道徳の源です。

同時に、それは私たちの崇拝における言葉でもあります。礼拝（サラ）の際に、私たちはクルアーンの章句を読み上げます。

アッラーに対する、また人々に対する、そしてその他あらゆるものごとに対する私たちの責任と義務について第一に参照すべきもの、それがクルアーンです。

なぜ朗読するのか

「本当にこのクルアーンは、もっともまっすぐな[道への]導きであり、また信仰者として正しい行いをする者に、大いなる報酬があるとの良い報せを伝えるもの。」

[クルアーン 17章9節]

クルアーンを朗読することの最終的な目標とは、善良な人格をやしなうことにあります。

善良な人格の持ち主とは、創造主と被造物のいずれに対しても深い愛情と尊敬、また責任感を持つ人のことです。

クルアーンは私たちの創造主の価値と人間の価値、そして私たちの責任について教えてくれる書物です。

以上を踏まえてクルアーンを朗読することは、ものごとを知ること、自覚すること、そして道徳的な個人となるべく努力することを意味します。

主よ、クルアーンと出会う時が来ました。

この出会いを、楽しくやすらかなものにしてください。

クルアーンを学ぶための努力を、みのりあるものにしてください。

私たちが、クルアーンの永遠の友人になれますように。アーミン。

第1章 基本の知識

レッスン
1

文字

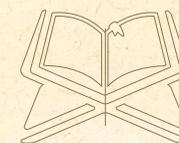
ا | ب | ت | ث | ج

ح | خ | د | ذ | ر

ز | س | ش | ص | ض

ط | ظ | ع | غ | ف

ق | ك | ل | م | ن



هـ | و | ي

注：学習書によっては、(ي) を一個の独立した文字として扱っている場合もあります。(ي) は一個の文字ではなく一種のつづり方であり、(ي) と (ا) とが組み合わさっています。

文字と名称

以下の表では、白地の行に文字の基本形が、また黄色地の行にその名称が記されています。講師と一緒に、文字の名称を学びましょう。

ا	ب	ت	ث	ج
---	---	---	---	---

الف	با	تا	ثا	جيم
-----	----	----	----	-----

ح	خ	د	ذ	ر
---	---	---	---	---

حا	خا	دال	ذال	را
----	----	-----	-----	----

ز	س	ش	ص	ض
---	---	---	---	---

زای	سین	شین	صاد	ضاد
-----	-----	-----	-----	-----

ط	ظ	ع	غ	ف
---	---	---	---	---

طا	ظا	عين	غین	فا
----	----	-----	-----	----

ق	ك	ل	م	ن
---	---	---	---	---

قاف	كاف	لام	ميم	نون
-----	-----	-----	-----	-----

هـ	و	ی		
----	---	---	---	--

ها	واو	یا		
----	-----	----	--	--

文字と発音

クルアーンの文字は、その発音において「軽い」文字と「重い」文字の2種類に分けられています。「重い」とされる文字は重く、「軽い」とされる文字は軽く発音します。

軽い文字

ج	ث	ت	ب	ا
ز	ر	ذ	د	ح
ك	ف	ع	ش	س
و	هـ	ن	م	ل

重い文字

ط	ض	ص	خ
	ق	غ	ظ

文字と字形

アラビア語の文字は、単語の中の位置（語頭 - 語中 - 語尾）に応じて形が少しだけ変化します。

語頭形、語中形、語尾形の違いを学習することにより、クルアーンの単語が読めるようになります。字形を完全に覚えるまでは、次の過程には進まないようにしてください。

以下の表にある単語をよく観察し、字形の変化を学びましょう。

軽い文字

語尾	語中	語頭	文字
نبا	سال	امر	ا
سوء	يئس	ءانذر	ء
سيئ	تؤمن	أبعث	
وهب	عبد	بعث	ب

ت	ترك	اعتدوا	سكت جنة
ث	ثبت	مثل	رفث
ج	جعل	تعجب	الحج
ح	حذر	يجحد	فتح
د	دخل	عدد	وعد
ذ	ذرا	كذلك	نبذ
ر	رجع	فرض	امر
ز	زعم	نزل	برز
س	سال	فسجد	عبس
ش	شكر	يشعر	بطش

ع	عبد	لعن	منع
ف	فوقع	كفر	خلف
ك	كسب	مكر	منك
ل	لبرز	خلع	جعل
م	مثل	يطمع	لمم
ن	نظر	منع	بطن
هـ	هلك	فهم	وجه
و	وعد	عود	دلو
ي	يتيم	خير	لقى

重い文字

語尾	語中	語頭	文字
ونفخ	فيخرج	خلق	خ
نكص	نصف	صدق	ص
ببعض	تضع	ضل	ض
خاط	فطر	طبع	ط
غلظ	نظر	ظهر	ظ
بلغ	فغفر	غضب	غ
فسق	سقر	قدم	ق

摩擦音の文字

アラビア文字は重い文字と軽い文字の2種類に分けられます。これらの3つの文字は、舌と歯を軽くこするようにして発音します。英語でいう「th」の音を出すのと同様の摩擦音です。これらの3つの文字のうち、2つは軽い文字、1つは重い文字です。

講師と一緒に、摩擦音の文字を学びましょう。

語尾	語中	語頭	文字
رفث	مثل	ثبت	ث
نبذ	كذلك	ذرا	ذ
غلظ	نظر	ظهر	ظ

まとめ

ヌクタ(点)の数や位置に注意することで、似ている文字を簡単に見分けることができます。

この点を考慮して、下記の表にある(ヌクタの有無にかかわらず)文字の名称を教えてください。

هؤلاء	يؤمن	نسيئ
فقد	نبد	فغوى
برز	ثمر	شجر
سحر	حجر	صبر
جثيا	يشكر	ينفق
ضحى	طلق	لظى
يتلو	فخار	فلق

هلك	ملك	اوفوا
قتل	تنفذ	ينبغى
غضب	لاتينا	يبصرون
اليم	تاويلا	دون
قدحا	ذلك	يذكر
رضى	يرسل	زنيم
يزكى	ودعك	موعد

ファトハ

ファトハとは、文字の上にある母音を表すハラカ（発音記号）です。ファトハのある文字は「ア」音になります。

はじめに、下記の文字をひとつずつ読みましょう。次に1行ずつ、伸ばさずリズムカルに読みましょう。

軽い文字

أ	ب	ت	ث	ج
ح	د	ذ	ز	س
ش	ع	ف	ك	ل
م	ن	ه	و	ي

重い文字

خ	ر	غ	ق
ص	ض	ط	ظ

注：ハラカとは、字義的には「動き」を意味します。ここではアラビア語の発音記号を指します。

練習

下記の単語をリズムカルに読みましょう。

أَمَرَ	سَأَلَ	ثَمَرَ	بَعَثَ
نَبَذَ	وَهَبَ	سَكَتَ	بَدَأَ
فَتَحَ	تَرَكَ	خَتَمَ	عَدَدَ
جَعَلَ	مَثَلَ	رَفَثَ	حَذَرَ
شَجَرَ	عَبَدَ	خَلَقَ	أَحَدَ
وَعَدَ	ذَرَأَ	نَزَلَ	كَسَبَ

دَخَلَ | رَجَعَ | شَرَحَ | وَجَهَ

فَرَضَ | عَبَسَ | بَلَغَ | زَعَمَ

صَدَقَ | هَلَكَ | لَعَنَ | غَضِبَ

بَطَشَ | ضَرَبَ | حَضَرَ | عَرَضَ

طَبَعَ | نَكَصَ | خَلَطَ | ظَهَرَ

مَكَرَ | غَلَطَ | عَشَرَ | كَفَرَ

فَطَرَ | قَدَّمَ | سَقَرَ | جَرَّمَ

بَطَنَ | مَنَعَ | مَثَلَ | نَظَرَ

فَصَلَ | وَآخَذَ | وَجَمَعَ | فَفَسَقَ

فَصَرَفَ | وَنَفَخَ | فَحَشَرَ | ظَلَمَكَ

فَسَجَدَ | لَذَهَبَ | فَوَقَعَ | فَخَلَفَ

لَجَعَلَ | فَعَفَرَ | فَنَظَرَ | سَأَلَكَ

لَبَّرَزَ | فَخَرَجَ | فَهَزَمَ | وَكَفَرَ

عَقَبَةَ | فَعَدَلَكَ | وَوَجَدَكَ | جَعَلَ لَكَ

レッスン
3

長音のファトハ



文字の左にハラカの無いアリフがある場合、あるいは文字の上に垂直のファトハ () がある場合は、ハラカを長く発音します。長音のファトハのとき、「ア」音はより重めに発音します。

はじめに、下記の長音のファトハの文字をひとつずつ読みましょう。次に1行ずつ、リズムカルに読みましょう。

軽い文字

ء - أ	ب - ب	ت - ت	ث - ث	ج - ج
ح - ح	د - د	ذ - ذ	ز - ز	س - س
ش - ش	ع - ع	ف - ف	گ - گ	ل - ل
م - م	ن - ن	ه - ه	و - و	ي - ي

重い文字

خ - خ	ر - ر	غ - غ	ق - ق
ص - ص	ض - ض	ط - ط	ظ - ظ

比較

短音のファトハと長音のファトハの違いを比較しながら、下記の文字をリズムカルに読みましょう。

文字ごとに両方の読み方を練習してから、次の文字に進みましょう。

軽い文字

أ	ب	ت	ث	ج
ا	با	تا	ثا	جا
ح	د	ذ	ز	س
حا	دا	ذا	زا	سا
ش	ع	ف	ك	ل
شا	عا	فا	كا	لا
م	ن	ه	و	ي
ما	نا	ها	وا	يا

重い文字

قَ	غَ	رَ	خَ
قَا	غَا	رَا	خَا
ظَ	طَ	ضَ	صَ
ظَا	طَا	ضَا	صَا

練習

長短のルールに注意し、自分の声を上手にを使って以下の単語を読んでください。

كَلَامَ	بَلَّغَا	جَوَابَ	كَمَا
وَأَثَابَ	أَخَانَا	أَحَاطَ	لَكَانَ
فَوَجَدَا	فَسَاهَمَ	وَقَاتَلَ	رَمَضَانَ
فَمَا جَعَلَ	فَلَا رَفَثَ	مَا كَتَبَ	لِفَسَدَتَا
قَالَ مَعَاذَ	وَمَا مَنَعَنَا	خَافَ عَذَابَ	وَضَرَبَ لَنَا
فَمَا كَانَ	جَعَلَ لَكَ	جَاوَزَا قَالَ	قَالَ لَا تَخَافَا

بَلَىٰ	عَسَىٰ	عَلَىٰ	فَهَدَىٰ
--------	--------	--------	----------

فَأَوَىٰ	دَحِيهَا	قَضِيهَا	فَنَادِيهَا
----------	----------	----------	-------------

مَا سَعَىٰ	وَمَا بَنِيهَا	وَمَا قَلَىٰ	وَمَا طَحِيهَا
------------	----------------	--------------	----------------

يَتَوَرَىٰ	مَتَىٰ هَذَا	حَيَوَىٰ	صَلَوَىٰ
------------	--------------	----------	----------

زَكْوَىٰ	وَمَنْوَىٰ	تَظَهَرَ	مَا عَهَدَ
----------	------------	----------	------------

وَهُمَّنَ	جَهْدَاكَ	تَبْرَكَ	لَنَا خَطِينَا
-----------	-----------	----------	----------------

レッスン 4

タンウィーンのファトハ
(二重のファトハ)



タンウィーンとは、文字自体の音に「ン」を加えることを意味します。ファトハの「ア」音は「アン」に変化します。はじめに、タンウィーンのファトハの文字をひとつずつ読みましょう。次に1行ずつ、リズムカルに読みましょう。

軽い文字

أَ	بَا	تَا	ثَا	جَا
----	-----	-----	-----	-----

حَا	دَا	ذَا	زَا	سَا
-----	-----	-----	-----	-----

شَا	عَا	فَا	گَا	لَا
-----	-----	-----	-----	-----

مَا	نَا	هَا	وَا	يَا
-----	-----	-----	-----	-----

重い文字

خَا	رَا	غَا	قَا
-----	-----	-----	-----

صَا	ضَا	طَا	ظَا
-----	-----	-----	-----

比較

短音のファトハと長音のファトハ、そしてタンウィーンの違いを比較しながら、下記の文字をリズムカルに読みましょう。

文字ごとにすべての読み方を練習してから、次の文字に進みましょう。

軽い文字

أ	ب	ت	ث	ج
ا	با	تا	ثا	جا
ا	با	تا	ثا	جا
ح	د	ذ	ز	س
ح	دا	ذا	زا	سا
ح	دا	ذا	زا	سا
ش	ع	ف	ك	ل
شا	عا	فا	كا	لا
شا	عا	فا	كا	لا

م	ن	ه	و	ي
ما	نا	ها	وا	يا
ما	نا	ها	وا	يا

重い文字

ر	غ	ق	ن
را	غا	قا	نا
را	غا	قا	نا
ض	ط	ظ	ص
ضا	طا	ظا	صا
ضا	طا	ظا	صا

練習

長短とタンウィーンのルールに注意し、講師と一緒に下記の単語を読みましょう。

مَرَحًا	سَوَاءً	خَطَأً
مَطْرًا	زَبَدًا	حَرَسًا
قَصَصًا	مَالًا	حَرَجًا
مَفَازًا	جَنَفًا	غَدَقًا
دَرَكًا	سَكَنًا	سَفَهًا
زَكْوَةً	وَقَارًا	ضَلَالًا
مَعَاشًا	شَطَطًا	طَبَقًا
وَحَنَانًا	كَانَ عَرَضًا	هَذَا لِبَلَاغًا

レッスン 5

カスラ



カスラは文字の下に記され、「イ」音を表します。
はじめに、下記のカスラのついた文字をひとつずつ読みましょう。次に1行ずつ、伸ばさずリズムカルに読みましょう。

軽い文字

اِ	بِ	تِ	ثِ	جِ
حِ	دِ	ذِ	رِ	زِ
سِ	شِ	عِ	فِ	كِ
لِ	مِ	نِ	هِ	وِ

重い文字

重い文字を「イ」音で発生するときは、文字の特徴である重さを損なわないよう注意してください。

خِ	غِ	قِ	صِ
ضِ	طِ	ظِ	

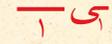
練習

講師と一緒に以下の単語を読み、知識をしっかりと身につけましょう。

بِهَا	إِلَى	أَمِنَ
ضِرَارًا	عِذَا	فَفَزِعَ
بِاطِلًا	سَلْسِلَ	عِبَادِنَا
ذِرَاعًا	وَمَغَارِبَهَا	مَنَازِلَ
فَطَفِقَ	خِيَانَتِكَ	لِعِبَادِي
خَائِفًا	وَلَا جِدَالَ	سَفَرْنَا هَذَا
خَلَقَ ظِلَالًا	بِهَذَا مَثَلًا	إِلَى صِرَاطِ

レッスン 6

長音のカスラ



ハラカの無いヤーがある場合、あるいは（文字の下に）垂直のカスラがある場合は、その文字を長く発音します。

はじめに、下記の長音のカスラの文字をひとつずつ読みましょう。次に1行ずつ、リズムカルに読みましょう。

軽い文字

إِي	بِي	تِي	ثِي	جِي
حِي	دِي	ذِي	رِي	زِي
سِي	شِي	عِي	فِي	كِي
لِي	مِي	نِي	هِي	وِي

重い文字

خِي	غِي	قِي	صِي
ضِي	طِي	ظِي	

比較

短音のカスラと長音のカスラの違いを比較しながら、下記の文字をリズムカルに読みましょう。

文字ごとに両方の読み方を練習してから、次の文字に進みましょう。

軽い文字

ا	ب	ت	ث	ج	
ا	بِي	تِي	ثِي	جِي	
ح	د	ذ	ر	ز	
حِي	دِي	ذِي	رِي	زِي	
س	ش	ع	ف	ك	
سِي	شِي	عِي	فِي	كِي	
ل	م	ن	ه	و	ي
لِي	مِي	نِي	هِي	وِي	يِي

重い文字

ق	غ	خ	
قِي	غِي	خِي	
ظ	ط	ض	ص
ظِي	طِي	ضِي	صِي

練習

カスラの長短に注意しながら、下記の単語を読んでください。

فِيهِ | بِهِ | قِيلَ

حِينَ | هَذِهِ | ذَلِكَ

شَهِيدًا | فَرِحِينَ | بِأَخِيكَ

خَلِيفَةً | فَفَرِيقًا | عِضِينَ

بَيْنِهِ | سَبِيلِي | كَافِرِينَ

لِكَبِيرَةٍ | بِخَارِجِينَ | أَفْعَيْنَا

ثَلَاثِينَ | فَخَشِينَا | سِيرَتَهَا

بِقَمِيصِي | شَيْطِينَ | لِحَافِظِينَ

نَفِيرًا | شَاكِرِينَ | لَطِيفًا خَبِيرًا

قَالَ سَاوِي | وَإِذَا قِيلَ | سِنِينَ دَابًّا

خُلِدِينَ فِيهَا | كَانَ ضَعِيفًا | ذِي ثَلَاثِ

فِي عِبَادِي | مِيثَاقًا غَلِيظًا | عَلِيمًا حَكِيمًا

レッスン7

タンウィーンのカスラ (二重のカスラ)

タンウィーンとは、文字自体の音に「ン」を加えることを意味します。カスラの「イ」音は「イン」に変化します。

はじめに、タンウィーンのカスラの文字をひとつずつ読みましょう。次に1行ずつ、リズムカルに読みましょう。

軽い文字

اِ	بِ	تِ	ثِ	جِ
حِ	دِ	ذِ	رِ	زِ
سِ	شِ	عِ	فِ	كِ
لِ	مِ	نِ	هِ	وِ

重い文字

خِ	غِ	قِ	صِ
ضِ	طِ	ظِ	

比較

短音のカスラと長音のカスラ、そしてタンウィーンのカスラの違いを比較しながら、下記の文字をリズムカルに読みましょう。

文字ごとにすべての読み方を練習してから、次の文字に進みましょう。

軽い文字

اِ	بِ	تِ	ثِ	جِ
اِ	بِي	تِي	ثِي	جِي
اِ	بِ	تِ	ثِ	جِ
حِ	دِ	ذِ	رِ	زِ
حِي	دِي	ذِي	رِي	زِي
حِ	دِ	ذِ	رِ	زِ
سِ	شِ	عِ	فِ	كِ
سِي	شِي	عِي	فِي	كِي
سِ	شِ	عِ	فِ	كِ

لِ	مِ	نِ	هِ	وِ	يِ
لِي	مِي	نِي	هِي	وِي	يِي
لِ	مِ	نِ	هِ	وِ	يِ

重い文字

خِ	غِ	قِ	
خِي	غِي	قِي	
خِ	غِ	قِ	
صِ	ضِ	طِ	ظِ
صِي	ضِي	طِي	ظِي
صِ	ضِ	طِ	ظِ

練習

それぞれのハラカに注意しながら、下記の単語を読みましょう。

فَلَكِ	دِينِ	وَأَقِعِ
بِأَخِ	حَمَا	تَرَاضِ
بِخَارِجِ	يُبْسَاتِ	بِحَفِيظِ
غَوَائِشِ	بِغَضَبِ	حِينَئِذِ
لَفِي نَعِيمِ	بِبَاسِطِ	حِينَ مَنَاصِرِ
فِي فَلَكِ	فِي حَدِيثِ	عَذَابِ غَلِيظِ

レッスン
8

ダンマ



ダンマのある文字は「ウ」音になります。

はじめに、下記の文字をひとつずつ読みましょう。次に1行ずつ、伸ばさずリズムカルに読みましょう。

軽い文字

أ	بُ	تُ	ثُ	جُ
حُ	دُ	ذُ	زُ	سُ
شُ	عُ	فُ	كُ	لُ
مُ	نُ	هُ	وُ	يُ

重い文字

خُ	رُ	عُ	قُ
صُ	ضُ	طُ	ظُ

練習

それぞれのハラカに注意しながら、下記の単語を読みましょう。

عِبَادُ	كُتِبَ	أُمِّمِ
وَطْبَعِ	سُبُلَ	أُنَاسِ
تَخَاصُمِ	مَفَاتِحِ	أَكْلِ
فِي ظِلِّ	يُؤَاخِذُ	وَوُضِعَ
خُطُوتِ	كَمَا سُئِلَ	بِمَا تَعِدُنَا
فَإِذَا نُفِخَ	فَلَا جُنَاحَ	بِغُلَامٍ عَلَيِّمِ
يَهِيْجُ فَتْرِيْهِ	وَإِذَا قُرِئَ	فِيهَا مَنَفِعُ

長音のダンマ

حُو

ダンマの後にハラカの無いワーウがある場合は、その文字を長く発音します。

はじめに、下記の長音のダンマの文字をひとつずつ読みましょう。次に1行ずつ、リズムカルに読みましょう。

軽い文字

أُو	بُو	تُو	ثُو	جُو
حُو	دُو	ذُو	زُو	سُو
شُو	عُو	فُو	كُو	لُو
مُو	نُو	هُو	وُو	يُو

重い文字

حُو	زُو	عُو	قُو
صُو	ضُو	طُو	ظُو

比較

短音のダンマと長音のダンマの違いを比較しながら、下記の文字をリズムカルに読みましょう。

文字ごとに両方の読み方を練習してから、次の文字に進みましょう。

軽い文字

أُ	بُ	تُ	ثُ	جُ
أُو	بُو	تُو	ثُو	جُو
حُ	دُ	ذُ	زُ	سُ
حُو	دُو	ذُو	زُو	سُو
شُ	عُ	فُ	كُ	لُ
شُو	عُو	فُو	كُو	لُو
مُ	نُ	هُ	وُ	يُ
مُو	نُو	هُو	وُو	يُو

重い文字

قُ	عُ	رُ	خُ
قُو	عُو	رُو	خُو
ظُ	طُ	ضُ	صُ
ظُو	طُو	ضُو	صُو

練習

文字の長短に注意し、講師と一緒に下記の単語を読みましょう。

تَكُونُ	رُوحِي	هُودًا
صَبْرُونَ	عَلَى نُورٍ	يَرِثُونَ
يَتَغَامِرُونَ	فَذُوقُوهُ	يَغُوصُونَ
خَلَطُوا عَمَلًا	وَلَا فُسُوقَ	سَتَجِدُونَ
أَفَلَا تُوقِنُونَ	ظُهُورُهُمَا	وَذَرُوا مَا بَقِيَ
يُرِيدُوا خِيَانَتَكَ	فَقَالُوا سَلَمًا	وَكَانَ أَبُوهُمَا

レッスン
10

タンウィーンのダンマ (二重のダンマ) 28

タンウィーンには、文字それ自体の音に「ン」の音を加える働きがあります。ダンマの「ウ」音が「ウン」音に変化します。

はじめに、ダンマのタンウィーンの文字をひとつずつ読みましょう。次に1行ずつ、リズムカルに読みましょう。

軽い文字

أ	ب	ت	ث	ج
ح	د	ذ	ز	س
ش	ع	ف	ك	ل
م	ن	هـ	و	ي

重い文字

ن	ر	غ	ق
ص	ض	ط	ظ

比較

短音のダンマと長音のダンマ、そしてタンウィーンのダンマの違いを比較しながら、下記の文字をリズムカルに読みましょう。

文字ごとに両方の読み方を練習してから、次の文字に進みましょう。

軽い文字

أ	ب	ت	ث	ج
أو	بو	تو	ثو	جو
أ	ب	ت	ث	ج
أح	د	ذ	ز	س
أحو	دو	ذو	زو	سو
أح	د	ذ	ز	س
أش	ع	ف	ك	ل
أشو	عو	فو	كو	لو
أش	ع	ف	ك	ل

م	ن	هـ	و	ي
مُو	نُو	هُو	وُو	يُو
م	ن	هـ	و	ي

重い文字

خ	ر	غ	ق
خُو	رُو	غُو	قُو
خ	ر	غ	ق
ص	ض	ط	ظ
صُو	ضُو	طُو	ظُو
ص	ض	ط	ظ

練習

それぞれのハラカに注意しながら、下記の単語を読みましょう。

دَافِعٌ	رَسُولٌ	كُتِبَ
رِجَالٌ	غَفُورٌ	شَرَابٌ
لَعَلِيمٌ حَلِيمٌ	حَرَجٌ إِذَا	حَمِيمٌ
مُتَشَبِهَةٌ	وَلَا خِلَالَ	وَحُورٌ عَيْنٌ
عَذَابٌ عَظِيمٌ	سَرَقَ أَخٌ	كَانَ رِجَالٌ
عَزِيزٌ حَكِيمٌ	كَانَ لِي قَرِينٌ	عَجُوزٌ عَقِيمٌ

スクーン



スクーンのある文字は、その前にある文字のハラカと接続して子音を発音します。

スクーンの有無に注意し、講師と一緒に下記の単語を読みましょう。

أَصْلَحَ	أَصْ	أَصَ
وَرَدًا	وِرْ	وِرَ
يَيْسِنَ	يَيْسْ	يَيْسَ
فَحْكُمُ	فَحْكُ	فَحْكَ
إِذْ قَامُوا	إِذْ	إِذَ

比較

下記のスクーンのある文字を、前にある文字を伸ばさないよう注意し、講師と一緒に読みましょう。

هَثُ	مُثْ	تِبْ	بِيْ
قَدْ	سِخْ	يِخْ	يِجْ
بِسْ	وَزْ	صِرْ	عُذْ
شَطْ	رِضْ	فِضْ	خَشْ
عُفْ	مَعْ	نَعْ	تُظْ
هُمْ	زُلْ	رَكْ	فَقْ
وَيْ	أَوْ	صِهْ	مَنْ

練習

講師と一緒に、下記の単語を読みましょう。

لَمْ	وَزُرُّ	إِفْكٌ
فَاَوْفٍ	أَثْقَالَهَا	مَخْذُولًا
غَضِبِينَ	أُخْرِجَتْ	فَلَا تُشْمِتُ
قُلْ أَرَأَيْتُمْ	مُسْلِمُونَ	قُلْ فِيهِمَا
تَسْتَعْجِلُونَ	ذَلِكُمْ إِصْرِي	تُغْنِي عَنْهُمْ
وَالْهُكْمُ وَاحِدٌ	مِنَ الْوَلَدَانِ	سَأُرِيكُمْ آيَاتِي

レッスン
12

シャツダ



シャツダは、常にハラカと共に用いられます。シャツダのついている文字は、母音は変えずに子音を重複して発音します。

下記の表は、シャツダの形成とその働きの図解です。講師と一緒に学びましょう。

فَكُّ	حُرِّ	تَزُّ
مَمِّ	إِنَّا	مَرُّو
كُلُّ	صَفًّا	مِنِّي

練習

それぞれのハラカに注意しながら、下記のムシャッタド (シャッタのついた文字) を講師と一緒に読み、学びましょう。

كُلُّ	عَدَّ	مِمَّا
تَطَّلَعُ	تَبَّتْ	تَوَابًا
مُسْتَقَرًّا	يُكَذِّبُ	يَمُدُّهُمْ
وَلَا يَحْضُرُ	سَحَّارٍ عَلِيمٍ	فَصَلِّ لِرَبِّكَ
بِآيَاتِ رَبِّنَا	إِمَّا يُعَذِّبُهُمْ	وَيَحِقُّ الْقَوْلُ
مِمَّا ذُكِّرُوا	نُسَبِّحُ بِحَمْدِكَ	فَسَوِّيهُنَّ سَبْعَ

レッスン
13

まとめ



これまでに学んだことを活かして以下の章句を読み、身につけた知識を復習してください。

وَالْمُرْسَلَاتِ عُرْفًا * فَالْعَصِيفِ عَصْفًا *
 وَالتَّشْرِيتِ نَشْرًا * فَالْفُرْقَتِ فَرْقًا *
 فَالْمَلْقِيَتِ ذِكْرًا * عُدْرًا أَوْ نُذْرًا * إِنَّمَا
 تُوعَدُونَ لَوَقْعِ * فَإِذَا النُّجُومُ طُمِسَتْ * وَإِذَا
 السَّمَاءُ فُرِجَتْ * وَإِذَا الْجِبَالُ نُسِفَتْ *
 وَإِذَا الرُّسُلُ أُقْتِتْ * لَأَيَّ يَوْمٍ أُجِلَّتْ *
 لِيَوْمِ الْفَضْلِ *

[クルアーン 77章1節~13節]



第2章 タジュウィード

クルアーンの朗読には、テキストとしては表示されていないいくつかの規則があります。この規則はタジュウィードと呼ばれています。タジュウィードを身につけることで、より簡潔な美しいクルアーン朗読ができるようになります。

本章では、タジュウィードとその実践を解説します。

目的格代名詞のハー ه - هـ

単語の最後にある「ハー (هـ)」の文字は、ダミール (目的格代名詞) と呼ばれます。ダミールは、前後の文字の状態に応じて長音になる場合と短音になる場合があります。

長音になるとき

前にある文字にハラカがある場合、ハーは長音になります。以下の単語を、長音でリズムカルに読みましょう。

مَا حَوْلَهُ	نَبَذَهُ	رَبَّهُ
لَعَلَّهُ	وَأُمَّهُ	إِنَّهُ بِهِمْ
أَيْمِسِكُهُ	وَحَمْلُهُ	وَفَصَالُهُ
وَجُنُودُهُ	وَمَا نُنَزِّلُهُ	يُحَاوِرُهُ
بَعْدِهِ	يَهْدِي بِهِ	وَكُتْبِهِ
وَرُسُلِهِ	وَإِخْوَتِهِ	فِي هَذِهِ

長音にならないとき

前の文字がマッドの文字 (アリス、ワーウ、ヤー) か、スクーンのある文字の場合、ハーは長音になりません。

以下の単語を、ハーを長音にすることなくリズムカルに読みましょう。

وَمَا أُوْبِيهِ	أَخَاهُ	أَبَاهُ
وَنَدَيْتَهُ	وَرَفَعْنَاهُ	جَعَلْنَاهُ
فَكَذَّبُوهُ	وَعَزَّزُوهُ	وَجَاعَلُوهُ
وَتَسَبَّحُوهُ	وَنَصَرُوهُ	وَتُوقِّرُوهُ
يَأْتِيهِ	لَا يَبِيهِ	فِيهِ
نُوحِيهِ	أَخِيهِ	يُخْرِجِيهِ
مِنْهُ	عَنْهُ	إِلَيْهِ
وَأَشْرِكُهُ	لَدُنْهُ	عَلَيْهِ

後に続く文字にスコーンがあるか、ムシャッド (シャッドのある文字) の場合、前の文字にハラカがあってもハーは長音になりません。

例として以下の単語を、長音にならない規則に注意して読みましょう。

لَهُ الدِّينَ

لَهُ الْهُدَى

بِهِ الرَّحْمَةُ

فَأَحْيَا بِهِ الْأَرْضَ

لَهُ اتَّقِ اللَّهَ

بِيَدِهِ الْمُلْكُ

بِهِ الزَّرْعَ

لَهُ الْمُلْكُ

تَحْمِلُهُ الْمَلَائِكَةُ

لَا تُدْرِكُهُ الْأَبْصَارُ

أَخْرَجَهُ الَّذِينَ كَفَرُوا

يَتَخَبَّطُهُ الشَّيْطَانُ

練習

下記の単語を、ハーの長短の変化に注意して読みましょう。

مَعَهُ السَّعْيَ

فَلَمَّا رَأَتْهُ حَسِبَتْهُ

قَدَّمْتُمُوهُ لَنَا

فِي هَذِهِ الدُّنْيَا

فَوَكَرَهُ مُوسَى

إِلَيْهِ يَرْفُونَ

اتَّخَذَ إِلَهَهُ هَوَاهُ

يَتَعَدَّ حُدُودَهُ

إِنَّهُ عَلَى رَجْعِهِ لِقَادِرٌ

فَالْتَقَمَهُ الْحُوتُ

ワクフ

クルアーンを暗唱する際、章句の終わりや暗唱者の息継ぎが必要なときにティラーフ（暗唱の規則）に従い適切な箇所中断することを「ワクフ（停止）」と呼びます。停止の入れ方は、単語の最後の文字とハラカによって決まっています。

ワクフの規則

単語の最後のハラカがファトハ、カスラ、ダンマ、二重のカスラ、二重のダンマの場合、スクーンに変化します。これはシャッドで終わる単語にも当てはまります。ただしそれはムシャッドであることを意味しますから、その文字は少しナブル（アクセント）をつけて発声します。

下記の例を講師と一緒に読み、学びましょう。

発音	記述
رَبِّ الْعَلَمِينَ	رَبِّ الْعَلَمِينَ
يُكَذِّبُ بِالذِّينِ	يُكَذِّبُ بِالذِّينِ
بِكُلِّ شَيْءٍ عَلِيمٌ	بِكُلِّ شَيْءٍ عَلِيمٌ
وَالصُّبْحِ إِذَا تَنَفَّسَ	وَالصُّبْحِ إِذَا تَنَفَّسَ
وَالسَّمَاءِ ذَاتِ الْحُبُكِ	وَالسَّمَاءِ ذَاتِ الْحُبُكِ

بِهِ الرُّوحِ الْأَمِينُ

بِعُضُّكُمْ لِبَعْضِ عَدُوٍّ

وَنَجَّيْنَهُ مِنَ الْغَمِّ

لِقُلُوبِكُمْ وَقُلُوبِهِنَّ

最後の文字がター・マルブータ(ة)の場合、ターはスクーンのあるハー(ه)に変化します。

発音	記述
مِنْ عَيْنِ أُنِيَّةٍ	مِنْ عَيْنِ أُنِيَّةٍ
تَتَّبِعُهَا الرَّادِفَةُ	تَتَّبِعُهَا الرَّادِفَةُ
تَصَلِّي نَارًا حَامِيَةً	تَصَلِّي نَارًا حَامِيَةً

最後のハラカが二重のファトハの場合、タンウィーンはファトハとマッド（長音）のアリフに変化します。

発音	記述
عِبَادِهِ جُزْءًا	عِبَادِهِ جُزْءَا
مِنَ السَّمَاءِ مَاءًا	مِنَ السَّمَاءِ مَاءَا
وَالنَّشِطِ نَشْطًا	وَالنَّشِطِ نَشْطَا
فَالْمُدَبِّرَاتِ أَمْرًا	فَالْمُدَبِّرَاتِ أَمْرَا

最後の文字がマッドの文字の場合、そのワクフは書かれた通りに発音されます。朗読者は、文字を長く発音し過ぎないように注意しなくてはなりません。

بَعْدَ ذَلِكَ دَحِيهَا
لَا تَخَافُوا وَلَا تَحْزَنُوا
وَيَسِّرْ لِي أَمْرِي

ラーの規則 ر

ラーはハラカによって重く、あるいは軽く発音します。

ラーを重く発音する

ハラカがファトハ、またはダンマのとき (رُ — رَ)

وَسَخَّرَ لَكُمْ	وَتَرَكْنَا عَلَيْهِ
رُحَمَاءَ بَيْنَهُمْ	كَشَجَرَةٍ خَبِيثَةٍ
يَكْفُرُونَ بِالرَّحْمَنِ	مَا يُؤْمَرُونَ

ラーにスクーンがあり、かつ前の文字にファトハ、またはダンマがあるとき (رُ — رْ)

فِي قَرْيَةٍ	وَالْأَرْضِ
وَمَا تُرْسِلُ	قَالُوا أَرْجِهْ
وَأْمُرْ بِالْعُرْفِ	إِلَيْهِ تُرْجَعُونَ

ラーと前の文字にスクーンがあり、かつ前の文字の前の文字にファトハ、またはダンマがあるとき (يُوزُ — يَأُزُ — يُيَزُ — يِيَزُ)

إِلَى النَّوْرِ ❁	وَالْعَصْرِ ❁
عَذَابَ النَّارِ ❁	فِي الْكُفْرِ ❁
عَاقِبَةُ الدَّارِ ❁	كَالْفَخَّارِ ❁
بِكُمْ الْعُسْرِ ❁	لَفِي خُسْرٍ ❁
الْوَاحِدُ الْقَهَّارُ ❁	مِنَ الْفِ شَهْرٍ ❁

(上記の例の通り、この変化はワクフにあたる単語にのみ発生します。)

ラーを軽く発音する

ハラカがカスラするとき (رِ)

فَرِيقًا مِنْكُمْ	وَتُخْرِجُونَ
عَلَىٰ آثَرِهِمْ	فِي دِيرِهِمْ
بِوَرِقِكُمْ	مِنَ أَمْرِنَا

スクーンがあり、かつ前の文字にカスラがあるとき (يَزُ)

فَكَبِيرٌ	وَإِغْفِرُ
فَبَشِّرْهُمْ	فَطَهِّرْ
وَاصْطَبِرْ	وَيَسِّرْ لِي

ラーとその前の文字にスクーンがあり、かつ二つ前の文字にカスラがあるとき (يِيَزُ — يِيَزُ)

نَسُوا الذِّكْرَ ❁	النَّاسِ السِّحْرَ ❁
وَلَا نَصِيرٌ ❁	وَحَرْتُ حَجْرٌ ❁
كَيْفَ نَكِيرٍ ❁	كَيْفَ نَذِيرٍ ❁

(上記の例の通り、この変化はワクフにあたる単語にのみ発生します。)

練習

学んだ規則に従い、下記の章句を読みましょう。

فَشْرِبُونَ شُرْبَ الْهَيْمِ ❁

فَكَيْفَ كَانَ عَذَابِي وَنُذْرِي ❁

وَمَا أُوِيَهُمْ النَّارُ وَلَبِئْسَ الْمَصِيرُ ❁

يَقُولُ الْكَافِرُونَ هَذَا يَوْمٌ عَسِرٌ ❁

وَلِلَّذِينَ كَفَرُوا بِرَبِّهِمْ عَذَابُ جَهَنَّمَ ❁

レッスン
17

ラフザトゥッラーのラーム **الله**

ラフザトゥッラー（アッラーの尊い御名）**(الله)** のラームは、重く発音することも、軽く発音することもあります。発音は、前の文字のハラカによって変化します。

ラームを重く発音する

前の文字のハラカがファトハ、またはダンマのとき **(الله)**

إِلَى اللهُ | مَعَ اللهُ | مِنْ اللهُ

رَضِيَ اللهُ | ذَهَبَ اللهُ | خَتَمَ اللهُ

رَسُولُ اللهُ | أَمْرُ اللهُ | دَفَعَ اللهُ

يُؤْتِكُمْ اللهُ | فَوْقَهُمْ اللهُ | نَسُوا اللهُ

ラームを軽く発音する

前の文字のハラカがカスラのとき **(الله)**

دُونَ اللهُ | بِأَذْنِ اللهُ | فِي اللهُ

يَفْسَحِ اللهُ | سَبِيلِ اللهُ | رِزْقِ اللهُ

練習

ラフザトゥッラーのラームに注意しながら、下記を読みましょう。

أَمْرُ اللَّهِ	يَشَاءُ اللَّهُ
بِيَدِ اللَّهِ	يُخْلِيفَ اللَّهُ
أَمِنُوا بِاللَّهِ	لِسُنَّةِ اللَّهِ
سَمِعَ اللَّهُ	وَاسْتَغْفِرِ اللَّهُ
مِنْ خَشْيَةِ اللَّهِ	فَضَّلِ اللَّهُ
وَيَمُنَّ اللَّهُ الْبَطِلَ	وَعَدَ اللَّهُ الْحُسْنَى

イフファーウ(イクファーウ)、イズハール

イフファーウ(イクファーウ)

タンウィーン、あるいはサーキンのヌーン (ハラカのないヌーン) に下記の文字が続く場合、イフファーウ (イクファーウ) の文字として扱います。ヌーンを鼻音にし、美しく発声します。

イフファーウ(イクファーウ)の文字

ذ	د	ج	ث	ت
ض	ص	ش	س	ز
ك	ق	ف	ظ	ط

下記の例を講師と一緒に読み、鼻音で美しく発声しましょう。

مِنْ جُوعٍ	رَحْمَةً ثُمَّ	أَنْ تَذْبَحُوا
أُنزِلَ عَلَيْهِ	بِسِطِّ ذِرَاعَيْهِ	مِنْ دُونِهِ
جِمْلَةً صُفْرًا	إِذَا شَطَطًا	مِنْ سُلَيْمَانَ
مَثَلًا ظَلَّ	قَوْمٌ طَاغُونَ	مِنْ صُرِّ
زَوْجٍ كَرِيمٍ	مِنْ قَرْنٍ	كُنْ فَيَكُونُ

イズハール

タンウィーン、あるいはサーキンのヌーン (ハラカのないヌーン) に下記の文字が続く場合、イズハールの文字として扱います。ヌーンが鼻音に変化することはありません。

イズハールの文字

خ	ح	ا
هـ	غ	ع

下記の例を講師と一緒に読みましょう。

عَلِيمٌ حَكِيمٌ	فَإِنْ أَمِنَ
خُلِقَ عَظِيمٌ	وَلَا مِنْ خَلْفِهِ
وَهُمْ يَنْهَوْنَ	مِيثَاقًا غَلِيظًا

練習

イフファーウ (イクファーウ) とイズハールの実践を意識しながら、下記の章句を読みましょう。

كَمَنْ هُوَ خَلِدٌ فِي النَّارِ وَسُقُوا مَاءً حَمِيمًا
فَقَطَّعَ أَمْعَاءَهُمْ ❀

كَمَثَلِ رِيحٍ فِيهَا صِرٌّ أَصَابَتْ حَرْثَ قَوْمٍ
ظَلَمُوا أَنْفُسَهُمْ ❀

أَوْ تُخَفُّوهُ أَوْ تَعْفُوا عَنْ سُوءٍ فَإِنَّ اللَّهَ
كَانَ عَفُورًا قَدِيرًا ❀

فَمَنْ أَمِنَ وَأَصْلَحَ فَلَا خَوْفٌ عَلَيْهِمْ
وَلَا هُمْ يَحْزَنُونَ ❀

グンナ(鼻音)のないイドガーム **ن-ل-ر**

タンウィーン、あるいはサーキンのヌーンにラームまたはラーが続く場合、ヌーンの音はラームまたはラーに同化します。これらの文字はムシャッダドとして発音されます。これをグンナのないイドガームと呼びます。

講師と一緒に、下記の例を読んで学びましょう。

発音	記述
مَرَّبِهِمْ	مِنْ رَبِّهِمْ
مَثَلَرَّجُلَيْنِ	مَثَلًا رَجُلَيْنِ
غَفُورٌ رَّحِيمٌ	غَفُورٌ رَحِيمٌ
فَالَمْ تَفْعَلُوا	فَإِنْ لَمْ تَفْعَلُوا
هُدًى لِّلْمُتَّقِينَ	هُدًى لِّلْمُتَّقِينَ
ذَلِكُمْ خَيْرٌ لَّكُمْ	ذَلِكُمْ خَيْرٌ لَّكُمْ

練習

ここまでの学習で身につけたタジュウィードの規則(ダミール、ワクス、ラフザトゥッラー、ラーの規則、イフファーウ(イクファーウ)、イズハール、グンナのないイドガーム)に従い、下記の章句を読みましょう。

كُتِبَ أَنْزَلْنَاهُ إِلَيْكَ مُبْرَكٌ لِيَدَّبَّرُوا آيَاتِهِ ﴿١٠﴾

وَمَا أَهْلَكْنَا مِنْ قَرْيَةٍ إِلَّا لَهَا مُنْذِرُونَ ﴿١١﴾

لَا يُحِبُّ اللَّهُ الْجَهْرَ بِالسُّوءِ مِنَ الْقَوْلِ
إِلَّا مَنْ ظَلَمَ ﴿١٢﴾

مَثَلًا رَجُلًا فِيهِ شُرَكَاءُ مُتَشَكِّسُونَ
وَرَجُلًا سَلَمًا لِرَجُلٍ ﴿١٣﴾

وَقَالَ نُوحٌ رَبِّ لَا تَذَرْ عَلَيَّ الْأَرْضَ
مِنَ الْكَافِرِينَ دِيَارًا ﴿١٤﴾

ゲンナのあるイドゲーム

タンウィーンの上に **イ** — **ウ** — **ン** — **ム** のいずれかが続くとき、またサーキンのヌーンに **イ** — **ウ** — **ム** のいずれかが別の単語として続く場合、これらの文字はイドゲームとして扱われます。これらの文字はムシャッドドとして発音され、ヌーンは鼻音になります。これをゲンナのあるイドゲームと呼びます。

講師と一緒に、下記の例を読んで学びましょう。

発音	記述
خَيْرٌ نَزَلًا	خَيْرٌ نَزَلًا
كُلُّ نَمِدُّ	كُلًّا نَمِدُّ
مُغَيِّرًا نِعْمَةً	مُغَيِّرًا نِعْمَةً
إِلَّا بَشَرٌ مِّثْلُنَا	إِلَّا بَشَرٌ مِّثْلُنَا
وَكُفْرًا مِنَ الشُّكْرَيْنِ	وَكُفْرًا مِنَ الشُّكْرَيْنِ
عَفْرِيَّتُ مِنَ الْجِنِّ	عَفْرِيَّتُ مِنَ الْجِنِّ

イ — **ウ** のイドゲームの場合、鼻音にする必要があります。同時に、ゲンナも忘れてはいけません。この発音の規則は筆記では表すことができないため、講師と一緒に練習し、学んでください。

أَنْ يُؤْمِنُوا لَكُمْ	مِنْ وَرَقَةٍ
كُفْرَةً يَرَوْنَهُمْ	لِقَوْمٍ يُوقِنُونَ
ذَلِكَ كَيْلٌ يَسِيرٌ	وَأَلَى نَعْجَةٍ وَاحِدَةٍ
عَلَى وَهْنٍ وَفَصَالُهَا	مِنَ اللَّهِ مِنْ وَاقٍ
مَغْفِرَةً وَرِزْقٌ كَرِيمٌ	أَنْ يُوصَلَ وَيُفْسَدُونَ
وَهُوَ عَلَى كُلِّ شَيْءٍ وَكِيلٌ	وَرِيحَانٌ وَجَنَّتْ نَعِيمٌ

練習

下記の章句を朗読しましょう。

فَجَعَلْنَاهُ فِي قَرَارٍ مَّكِينٍ ﴿١٠﴾ إِلَىٰ قَدَرٍ مَّعْلُومٍ ﴿١١﴾

أَمْ يَقُولُونَ شَاعِرٌ نَّتَرَبَّصُ بِهِ رَيْبَ الْمُنُونِ ﴿١٢﴾

سِرًّا وَعَلَانِيَةً مِنْ قَبْلِ أَنْ يَأْتِيَ يَوْمٌ لَا بَيْعَ فِيهِ
وَلَا خِلَلٍ ﴿١٣﴾

وَأَنْ يَرَوْا كِسْفًا مِنَ السَّمَاءِ سَاقِطًا يَقُولُوا
سَحَابٌ مَرْكُومٌ ﴿١٤﴾

وَيُنزِلُ يَوْمَئِذٍ لِلْمُكَذِّبِينَ ﴿١٥﴾ إِنَّ الْمُتَّقِينَ فِي
ظِلِّ وَعُيُونٍ ﴿١٦﴾

فِي سَمُومٍ وَحَمِيمٍ ﴿١٧﴾ وَظِلٍّ مِنْ يَحْمُومٍ ﴿١٨﴾
لَا بَارِدٍ وَلَا كَرِيمٍ ﴿١٩﴾

レッスン
21

ゲンナのあるイドゲーム・ミスライン

サーキンのミームとハラカのあるミーム、あるいはサーキンのヌーンとハラカのあるヌーンが別個の単語として並んでいる場合、ゲンナのあるイドゲーム・ミスラインになります。最初の文字は発音せず、次の文字は鼻音のムシャッドとして発音します。

講師と一緒に、下記の例を読んで学びましょう。

発音	記述
أُتْهِكَ	أَنْ نُتْهِكَ
لُنُؤْمِنَ	لَنْ نُؤْمِنَ
إِنْسِينَا	إِنْ نَسِينَا
وَهُ مِّنْ فَرَعٍ	وَهُمْ مِّنْ فَرَعٍ
بِهِ مِّنْ خَلْفِهِمْ	بِهِمْ مِّنْ خَلْفِهِمْ
وَأَنْتُ مُعْرِضُونَ	وَأَنْتُمْ مُعْرِضُونَ
شُهَدَاءُكَ مِّنْ دُونِ	شُهَدَاءُكُمْ مِّنْ دُونِ

練習

下記の章句を朗読しましょう。

فَلَمَّا قُضِيَ وَلَّوْا إِلَىٰ قَوْمِهِمْ مُنْذِرِينَ ﴿١٠٠﴾

وَأَنَّا ظَنَنَّا أَن لَّن نُّعْجِزَ اللَّهَ فِي الْأَرْضِ
وَلَن نُّعْجِزَهُ هَرَبًا ﴿١٠١﴾

وَمَا أَنْفَقْتُمْ مِنْ نَفَقَةٍ أَوْ نَذَرْتُمْ مِنْ نَذْرٍ
فَإِنَّ اللَّهَ يَعْلَمُهُ ۗ وَمَا لِلظَّالِمِينَ مِنْ أَنْصَارٍ ﴿١٠٢﴾

قَالُوا يُشْعِبُكَ صَلَاتُكَ فَأْمُرْكَ أَنْ تَتْرَكَ مَا يَعْبُدُ
أَبَاؤُنَا أَوْ أَنْ نَفْعَلَ فِي أَمْوَالِنَا مَا نَشَاءُ ﴿١٠٣﴾

قَالَتْ لَهُمْ رُسُلُهُمْ إِنْ نَحْنُ إِلَّا بَشَرٌ مِثْلُكُمْ
وَلَكِنَّ اللَّهَ يَمُنُّ عَلَىٰ مَنْ يَشَاءُ مِنْ عِبَادِهِ ﴿١٠٤﴾

レッスン
22

イクラブ、イフファーウ(イクファーウ)・シャファウイー

イクラブ

タンウィーン、あるいはサーキンのヌーンにハラカのあるバーが続く場合、イクラブとして扱います。

ヌーンの音が、完全にミームに変化します。鼻音でミームを発音した後、一時停止せずにバーを発音して朗読を続けます。講師と一緒に、下記の例を読んで学びましょう。

発音

記述

يَمْبُوعًا

يَنْبُوعًا

وَمَا يَمْبَغِي

وَمَا يَنْبَغِي

يُؤْمِمُ بِاللَّهِ

يُؤْمِنُ بِاللَّهِ

شَدِيدٌ بِمَا

شَدِيدٌ بِمَا

جَمِيعًا بَعْضُكُمْ

جَمِيعًا بَعْضُكُمْ

イフファーウ (イクファーウ)・シャファウィー

サーキンのミームとハラカのあるバーと一緒に並んでいる場合、イフファーウ (イクファーウ)・シャファウィーとして扱います。一時停止せずに鼻音でミームを発音し、バーを発音して朗読を続けます。

講師と一緒に、下記の例を読んで学びましょう。

رَبُّهُمْ بِذُنُوبِهِمْ
أَمْ بِهِ جِنَّةٌ

اتَيْنَاكُمْ بِقُوَّةٍ
وَلَسْتُمْ بِأَخْذِيهِ

وَبَدَّلْنَاهُمْ بِجَنَّتَيْهِمْ
تَرْمِيهِمْ بِحِجَارَةٍ

وَيُطَافُ عَلَيْهِمْ بِانِيَةٍ
وَيَأْمُرُكُمْ بِالْفَحْشَاءِ

فَيَسْحَتُكُمْ بِعَذَابٍ
مِنْ دِيَارِهِمْ بِغَيْرِ حَقٍّ

أَمْ بظَاهِرٍ مِنَ الْقَوْلِ
خُذُوا مَا آتَيْنَاكُمْ بِقُوَّةٍ

練習

下記のイクラブとイフファーウ (イクファーウ)・シャファウィーの例を朗読しましょう。

وَاتَّبَعْتَهُمْ ذُرِّيَّتَهُمْ بَايْمِنٍ

وَلَا تَأْكُلُوا أَمْوَالَكُمْ بَيْنَكُمْ

إِنَّهُ عَلَيْهِمْ بَذَاتِ الصُّدُورِ

وَفِي ذَلِكَ لَكُمْ بَلَاءٌ مِنْ رَبِّكُمْ

حِكْمَةٌ بَلِغَةٌ فَمَا تُغْنِ النُّذُرُ

وَنَبِّئُهُمْ أَنَّ الْمَاءَ قِسْمَةٌ بَيْنَهُمْ

ゲンナのないイダゲーム・ミスライン

ヌーンとミーム以外で、先にある文字がサーキン、後にある文字にハラカがあり、それらが別個の単語として並んでいる場合、ゲンナのないイダゲーム・ミスラインとして扱います。先にある文字は発音せず、後に続く文字をムシャツダドとして発音します。

下記の例を読んで学びましょう。

発音	記述
إِذْ هَبَّ	إِذْ هَبَّ
وَقَدْ خَلُّوا	وَقَدْ دَخَلُوا
وَإِذْ كُرِّبَكَ	وَإِذْ كُرِّ رَبَّكَ
لَمْ تَسْتَطِعْ عَلَيْهِ	لَمْ تَسْتَطِعْ عَلَيْهِ
فَمَا رِيحَتْ جِرْتُهُمْ	فَمَا رِيحَتْ تَجِرْتُهُمْ

練習

タジュウィードの規則に従い、下記の章句を朗読しましょう。

أَيْنَ مَا تَكُونُوا يُدْرِكَكُمُ الْمَوْتُ ❁

إِذَا مَا اتَّقَوْا وَآمَنُوا وَعَمِلُوا الصَّالِحَاتِ ❁

وَيَجْعَلْ لَكُمْ جَنَّتٍ وَيَجْعَلْ لَكُمْ أَنْهَرًا ❁

فَأَوْحَيْنَا إِلَىٰ مُوسَىٰ أَنْ اضْرِبْ بِعَصَاكَ الْبَحْرَ ❁

إِذَا طَلَعَتْ تَرُورٌ عَنْ كَهْفِهِمْ ذَاتَ الْيَمِينِ
وَإِذَا غَرَبَتْ تَقَرَّبُ إِلَيْهِمْ ذَاتَ الشِّمَالِ ❁

イドガム・ムタカーリバイン、
イドガム・ムタジャーニサイン

イドガム・ムタカーリバイン

ラームとラーが別個の単語にあり、かつラームがサーキン、ラーにハラカがある場合、イドガム・ムタカーリバインとして扱います。

ラームは発音せず、ラーはムシャッドドとして発音します。

下記の例を読んで学びましょう。

発音	記述
بَرَفَعَهُ اللهُ	بَلْ رَفَعَهُ اللهُ
فَقُرَّبِكُمْ	فَقُلْ رَبُّكُمْ
بِرَّبِّكُمْ	بَلْ رَبُّكُمْ
وَقُرَّبٍ	وَقُلْ رَبِّ

練習

既出の規則に注意しながら、下記の章句を朗読しましょう。

وَقُلْ رَبِّ أَنْزِلْنِي مُنْزَلًا مُّبَارَكًا

قَالَ بَلْ رَبُّكُمْ رَبُّ السَّمَوَاتِ وَالْأَرْضِ

بَلْ رَفَعَهُ اللهُ إِلَيْهِ وَكَانَ اللهُ عَزِيزًا حَكِيمًا

فَإِنْ كَذَّبُوكَ فَقُلْ رَبُّكُمْ ذُو رَحْمَةٍ وَسِعَةِ

イドガーム・ムタジャーニサイン

以下の文字が異なる単語として一緒に並んでいる場合、1番めはサーキン、2番めはハラカのある文字となり、イドガーム・ムタジャーニサインとして扱います。最初の文字は発音せず、2番めの文字はムシャッドトとして発音します。

講師と一緒に、下記の例を読んで学びましょう。

発音	記述
وَدَّطَائِفَةٌ	وَدَّتْ طَائِفَةٌ
أَثَقَلَدَعَا اللهُ	أَثَقَلَتْ دَعَا اللهُ
قَتَّبَيِّنَ الرُّشْدُ	قَدَّ تَبَيِّنَ الرُّشْدُ
إِذْ هَمَّطَائِفَتَانِ	إِذْ هَمَّتْ طَائِفَتَانِ
إِظْلَمُوا أَنْفُسَهُمْ	إِذْ ظَلَمُوا أَنْفُسَهُمْ

以下は **ط** の音で始まり、**ت** の音で終わるイドガームの例です。イドガームになるため、カルカラにはなりません。

مَا فَرَّطْتُمْ فِي يُوسُفَ	لَئِنْ بَسَطْتَ إِلَى يَدِكَ
❁	فَقَالَ أَحَطْتُ بِمَا لَمْ

レッスン
25

カルカラ

いずれかのカルカラの文字 (**ب-ج-د-ط-ق**) が、単語の語中あるいは語尾にあり、サーキンで朗読する場合、その文字には強めのアクセントをつけます。これをカルカラと呼びます。

講師と一緒に、下記のカルカラの例を読んで学びましょう。

❁ لَا يُبْصِرُونَ	❁ بِالصَّبْرِ وَالصَّلَاةِ
❁ نَجْزِي الْمُجْرِمِينَ	❁ أَفَنَجْعَلُ الْمُسْلِمِينَ
❁ كَذَلِكَ كِدْنَا لِيُوسُفَ	❁ لَمْ يَلِدْ وَلَمْ يُولَدْ
❁ شَطْرَ الْمَسْجِدِ الْحَرَامِ	❁ أَزْكَى لَكُمْ وَأَطْهَرُ
❁ يُحِبُّ الْمُقْسِطِينَ	❁ مَا هُمْ مُقْتَرِفُونَ

練習

カルカラの規則に注意しながら、以下を朗読しましょう。

وَوَهَبْنَا لِداوُدَ سُلَيْمَنَ نِعَمَ الْعَبْدِ إِنَّهٗ أَوَّابٌ ﴿٣٦﴾
 إِذْ عَرَضَ عَلَيْهِ بِالْعَشِيِّ الصُّفِثُ الْجِيَادُ ﴿٣٧﴾
 فَقَالَ إِنِّي أَحْبَبْتُ حُبَّ الْخَيْرِ عَنْ ذِكْرِ رَبِّي ﴿٣٨﴾
 حَتَّى تَوَارَتْ بِالْحِجَابِ ﴿٣٩﴾ رُدُّوهَا عَلَيَّ فَطَفِقَ ﴿٤٠﴾
 مَسْحًا بِالسُّوقِ وَالْأَعْنَاقِ ﴿٤١﴾ وَلَقَدْ فَتَنَّا سُلَيْمَانَ ﴿٤٢﴾
 وَأَلْقَيْنَا عَلَى كُرْسِيِّهٖ جَسَدًا ثُمَّ أَنَابَ ﴿٤٣﴾ قَالَ ﴿٤٤﴾
 رَبِّ اغْفِرْ لِي وَهَبْ لِي مُلْكًا لَا يَنْبَغِي لِأَحَدٍ ﴿٤٥﴾
 مِنْ بَعْدِي إِنَّكَ أَنْتَ الْوَهَّابُ ﴿٤٦﴾

[クルアーン 37章]

レッスン
26

マッド・アッ=タビーイー、マッド・アル=ムッタスィル、
マッド・アル=ムンファスィル

各文字をそれぞれ異なる長さで発声することで、ティラーフ（朗誦）はより美しくなります。これをマッドと呼びます。マッドとしての発声の長さは、その文字の位置に応じて決められています。また、長さ自体はフルーフ・アル=マッド（マッドの文字）とサバーブ・アル=マッド（マッドの原因）によって決まります。この二つの条件について、以下に解説します。

フルーフ・アル=マッド(マッドの文字) (ا-و-ي)

ファトハのある文字に続く ハラカのないアリフ	ダンマのある文字に続く ハラカのないワーウ	カスラのある文字に続く ハラカのないヤー
ا	و	ي

サバーブ・アル=マッド(マッドの原因)

以下の原因となる文字がある場合、マッド・アッ=タビーイー（後述）よりも長く発声します。

ハムザ	スクーン	シャツダ	スクーン・アル=アード (スクーンに変化するハラカ)
ء	◌ْ	◌ُ	◌ْ ◌◌ ◌◌◌ ◌◌◌◌

マッド・アッ=タビーイー

いずれかのマッドの文字の後にサバーブ・アル=マッドが無い場合、マッド・アッ=タビーイーとして扱います。これはマッド・アル=アスリーとも呼ばれます。マッド・アッ=タビーイーは、長くなり過ぎないように発声します。講師と一緒に、下記の例を読みましょう。

أَرْسَلْنَاكَ	وَمِمَّا رَزَقْنَاهُمْ	عَذَابًا
يَدْعُونَ	يُرْضَوْنَكُمْ	يُؤْمِنُونَ
تَسْبِيحَهُمْ	جَدِيدًا	قَلِيلًا

マッド・アル=ムッタスィル

同一の単語の中に、いずれかのマッドの文字とサバブ・アル=マッドとしてハムザ(ء)がある場合、フルーフ・アル=マッド(マッドの文字)の前にある文字をマッド・アッ=タビーイーの四倍の長さで発声します。これをマッド・アル=ムッタスィルと呼びます。

(-)の記号の下にある文字は、さらに長く発声する必要があります。
講師と一緒に、下記のマッド・アル=ムッタスィルの例を読みましょう。

وَسَاءَتْ مَصِيرًا | طَائِفَةٌ أُخْرَى | مَا وَرَاءَ ذَلِكَ

سَوْءَ الْعَذَابِ | لَتَنُوا بِالْعُصْبَةِ | أَنْ تَبْأُوا بِأَثْمِي

سَيِّئًا بِهِمْ | حَتَّى تَفِيءَ | زَيْتُهَا يُضَيُّ

マッド・アル=ムンファスィル

いずれかのマッドの文字とアリフ(ا)が、別個の単語として並んでいる場合、マッドの文字の前にある文字をマッド・アッ=タビーイーの四倍の長さで発声します。これをマッド・アル=ムンファスィルと呼びます。

講師と一緒に、下記の例を読みましょう。

وَمَا أَسْأَلُكُمْ | مَا أَمَرَ اللَّهُ | إِذَا آتَيْتُمُ

فِي أَيْدِيكُمْ | إِنِّي أَرَانِي | وَيَسِّرْ لِي أَمْرِي

لِمَا لَبِثُوا أَمْدًا | فَظَنُّوا أَنَّهُمْ | قَالُوا اتَّخَذْنَا

レ
ッ
ス
ン
27

マッド・アッ=ラーズィム、マッド・アル=アーリド、マッド・アッ=リーン

マッド・アッ=ラーズィム

同一の単語の中に、いずれかのマッドの文字の後にスクーンまたはシャッダがある場合、マッドの文字の前の文字を通常の四倍の長さで発声します。これをマッド・アッ=ラーズィムと呼びます。

講師と一緒に、下記の例を読んで学びましょう。

وَالصَّفَاتِ | مُدْهَامَتَانِ | الْآنَ

الْحَاقَّةُ | تَأْمُرُونِي | جَاءَتِ الصَّاحَّةُ

注:その他のマッド・アッ=ラーズィムの例については、フルーフ・アル=ムクッタアの項で取り上げます。

マッド・アル=アーリド(マッド・アル=ワクフ)

いずれかのマッドの文字の後にスクーン・アル=アーリド(スクーンに変化するハラカ)がある場合、マッド・アル=アーリドとして扱います。このマッドはワクフの単語にのみ現れ、マッドの前にある文字を長く発声します。

講師と一緒に、下記の例を読んで学びましょう。

عَلَّمَ الْفُرْعَانَ | وَالشَّجَرِ يَسْجُدَانِ | الْوَاحِدُ الْقَهَّارُ

حِينَ تَقُومُ | مَقَامَ مَعْلُومٍ | بِذَاتِ الصُّدُورِ

بِقَلْبِ سَلِيمٍ | رَبِّ الْعَالَمِينَ | مَعَهُ إِلَّا قَلِيلٌ

マッド・アッ=リーフ

リーフの文字とスコーンが共にある場合、マッド・アッ=リーフとして扱います。スコーンのあるワーウまたはヤーで、その前にある文字のハラカがファトハの場合、リーフの文字にあたります。(**ئى — ُو**)

この規則では、リーフ文字それ自体を伸ばします。マッド・アッ=リーフはワクフになる単語と、フルーフ・アル=ムカッタア (後述) のアインに起こります。

講師と一緒に、下記の例を読んで学びましょう。

هَذَا الْبَيْتِ ❁ مِنْ الْغَيْظِ ❁

لَهُ عَيْنَيْنِ ❁ بَعْضَ يَوْمٍ ❁

ذَائِقَةُ الْمَوْتِ ❁ ذِي الطَّوْلِ ❁

فِي ابْتِغَاءِ الْقَوْمِ ❁ وَأَنْتُمْ الْأَعْلَوْنَ ❁

وَلِسَانًا وَشَفَتَيْنِ ❁ مِنْ خَوْفٍ ❁

練習

マッドの規則と長さに注意しながら、下記の章句を朗読しましょう。

مِنْ قَبْلِ أَنْ يَتَمَّاسَا ❁ وَلَيْسَ بِضَارِّهِمْ ❁

يُؤَادُّونَ مَنْ حَادَّ اللَّهَ ❁ وَمَنْ يُشَاقِّ اللَّهَ ❁

وَحَاجَّهُ قَوْمَهُ
قَالَ أَتُحِبُّونِي فِي اللَّهِ وَقَدْ هَدِينِ ❁

وَلَا أَقُولُ لَكُمْ عِنْدِي خَزَائِنُ اللَّهِ وَلَا أَعْلَمُ
الْغَيْبَ وَلَا أَقُولُ إِنِّي مَلَكٌ وَلَا أَقُولُ لِلَّذِينَ
تَزْدَرِي أَعْيُنُكُمْ لَنْ يُؤْتِيَهُمُ اللَّهُ خَيْرًا ❁

フルーフ・アル=ムカッタア

スーラ（クルアーンの章）のうち、いくつかはハラカのない文字で始まります。これらの文字はフルーフ・アル=ムカッタアと呼ばれ、その文字の呼称を朗読します。

下記の表は、該当する文字の発音とタジュウィードの規則の解説です。講師と一緒に、下記の章句を読んで学びましょう。

وَشَاهِدٍ وَمَشْهُودٍ
قُتِلَ أَصْحَابُ الْأُخْدُودِ

عَلَّمَ الْقُرْآنَ
خَلَقَ الْإِنْسَانَ عَلَّمَهُ الْبَيَانَ

بَلِ الَّذِينَ كَفَرُوا فِي تَكْذِيبٍ
وَاللَّهُ مِنْ وَرَائِهِمْ مُحِيطٌ
بَلْ هُوَ قُرْآنٌ مَجِيدٌ

لَا يَلِفُ قُرَيْشٍ إِيْلِفِهِمْ رِحْلَةَ الشِّتَاءِ
وَالصَّيْفِ فَلْيَعْبُدُوا رَبَّ هَذَا الْبَيْتِ
الَّذِي أَطْعَمَهُمْ مِنْ جُوعٍ وَآمَنَهُمْ مِنْ خَوْفٍ

解説

発音

記述

アリフは伸ばさない
ラームは伸ばす
（マッド・アッ=ラーズィム）
ミームは伸ばし
（マッド・アッ=ラーズィム）、
加えてゲンナのある二拍の発
声とする
（ゲンナのあるイドゲーム・
ミスライン）

ألف لاميم

الم

アリフは伸ばさない
ラームは伸ばす
（マッド・アッ=ラーズィム）
ミームは伸ばし
（マッド・アッ=ラーズィム）、
加えてゲンナのある二拍の発
声とする
（ゲンナのあるイドゲーム・
ミスライン）
サードは伸ばし
（マッド・アッ=ラーズィム）、
加えて語末のダールはカルカ
ラとする

ألف لاميم صاد

المص

アリフは伸ばさない
ラームは伸ばす
（マッド・アッ=ラーズィム）
ラーは伸ばす
（マッド・アッ=タビーイー）

ألف لام را

الر

<p>ラームは伸ばす (マッド・アッ＝ラーズィム) ミームは伸ばし (マッド・アッ＝ラーズィム)、 加えてゲンナのある二拍の発 声とする (ゲンナのあるイドガーム・ ミスライン) ラーは伸ばす (マッド・アッ＝タビーイー)</p>	<p>﴿ ٱلْفِ لَا مِثْمَ رَا ﴾</p>	<p>﴿ ٱلْمَرَا ﴾</p>
---	---------------------------------	---------------------

<p>カーフは伸ばす (マッド・アッ＝ラーズィム) ハーとヤーは伸ばす (マッド・アッ＝タビーイー) アインは伸ばし (マッド・アッ＝リーン)、 加えて語末のヌーンはイフフ ア(イクファ)とする サードは伸ばし (マッド・アッ＝ラーズィム)、 加えて語末のダールはカルカ ラとする</p>	<p>﴿ ٱلْكَافِ هَا يَا عَيْنِ صَاذ ﴾</p>	<p>﴿ ٱلْكَهَيْعَص ﴾</p>
--	---	-------------------------

<p>いずれの文字も伸ばす (マッド・アッ＝タビーイー)</p>	<p>﴿ ٱطَاهَا ﴾</p>	<p>﴿ ٱطُهُ ﴾</p>
--------------------------------------	--------------------	------------------

<p>ターは伸ばす (マッド・アッ＝タビーイー) スィーンは伸ばす (マッド・アッ＝ラーズィム) ミームは伸ばし (マッド・アッ＝ラーズィム)、 加えてゲンナのある二拍の発 声とする (ゲンナのあるイドガーム)</p>	<p>﴿ ٱطَاسِيْمِيْم ﴾</p>	<p>﴿ ٱطَسْم ﴾</p>
---	--------------------------	-------------------

<p>ターは伸ばす (マッド・アッ＝タビーイー) スィーンは伸ばす (マッド・アッ＝ラーズィム)</p>	<p>﴿ ٱطَاسِيْن ﴾</p>	<p>﴿ ٱطَسْ ﴾</p>
--	----------------------	------------------

<p>ターは伸ばす (マッド・アッ＝タビーイー) スィーンは伸ばす (マッド・アッ＝ラーズィム)</p>	<p>﴿ ٱطَاسِيْن ﴾</p>	<p>﴿ ٱطَسْ ﴾</p>
--	----------------------	------------------

<p>ヤーは伸ばす (マッド・アッ＝タビーイー) スィーンは伸ばす (マッド・アッ＝ラーズィム)</p>	<p>﴿ ٱياسِيْن ﴾</p>	<p>﴿ ٱيسْ ﴾</p>
--	---------------------	-----------------

<p>サードは伸ばし (マッド・アッ＝ラーズィム)、 加えて語末のダールはカルカ ラとし、ワクフとはせずに朗読 を続ける</p>	<p>﴿ ٱصَاذ ﴾</p>	<p>﴿ ٱص ﴾</p>
--	------------------	---------------

<p>ハーは伸ばす (マッド・アッ＝タビーイー) ミームは伸ばす (マッド・アッ＝ラーズィム)</p>	<p>﴿ ٱحَامِيْم ﴾</p>	<p>﴿ ٱحْم ﴾</p>
---	----------------------	-----------------

<p>アインは伸ばし (マッド・アッ＝リーン)、 加えて語末のヌーンはイフフ ア(イクファ)とする スィーンは伸ばす (マッド・アッ＝ラーズィム) カーフは伸ばす (マッド・アッ＝ラーズィム)</p>	<p>﴿ ٱعَيْنِ سِيْنِ قَاف ﴾</p>	<p>﴿ ٱعَسَق ﴾</p>
--	--------------------------------	-------------------

<p>カーフは伸ばす (マッド・アッ＝ラーズィム)</p>	<p>﴿ ٱقَاف ﴾</p>	<p>﴿ ٱق ﴾</p>
-----------------------------------	------------------	---------------

<p>ヌーンは伸ばし (マッド・アッ＝ラーズィム)、 イズハールによりワクフとは せずに朗読を続ける</p>	<p>﴿ ٱنُون ﴾</p>	<p>﴿ ٱن ﴾</p>
--	------------------	---------------

タンウィーンのある単語の後に続けて朗読する

タンウィーンのある単語の後に、スクーンとムシャッダドの文字を続けて朗読する場合、タンウィーンはその文字にあるハラカに変化し（二重のファトハがファトハに、二重のカスラがカスラに、二重のダンマがダンマになります）、カスラのあるヌーン (نِ) が追加され、これらを発音して朗読を続けます。

講師と一緒に、下記の例を読んで学びましょう。

発音	記述
جَمِيعِنِ الَّذِي	جَمِيعًا الَّذِي
قَوْمِنِ اللّٰهُ مُهْلِكُهُمْ	قَوْمًا اللّٰهُ مُهْلِكُهُمْ
كِرْمَادِنِ اشْتَدَّتْ	كِرْمَادًا اشْتَدَّتْ
خَبِيثَةٍ اجْتُنَّتْ	خَبِيثَةً اجْتُنَّتْ
وَنَادَى نُوحِنِ ابْنَهُ	وَنَادَى نُوحًا ابْنَهُ
خَيْرِنِ اطمَانَ بِهِ	خَيْرًا اطمَانَ بِهِ

第3章 実践

タジュウィードの規則に注意しながら、スーラをリズムカルに読み進めましょう。

アル=ファーティハ

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿١﴾

الْحَمْدُ لِلَّهِ رَبِّ الْعَالَمِينَ ﴿٢﴾ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ ﴿٣﴾ مَلِكٍ
يَوْمَ الدِّينِ ﴿٤﴾ إِيَّاكَ نَعْبُدُ وَإِيَّاكَ نَسْتَعِينُ ﴿٥﴾ اهْدِنَا
الصِّرَاطَ الْمُسْتَقِيمَ ﴿٦﴾ صِرَاطَ الَّذِينَ أَنْعَمْتَ عَلَيْهِمْ غَيْرِ
الْمَغضُوبِ عَلَيْهِمْ وَلَا الضَّالِّينَ ﴿٧﴾

アル=バカラ 1節～5節

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

الَّذِينَ يُؤْمِنُونَ بِالْغَيْبِ وَيُقِيمُونَ الصَّلَاةَ وَمِمَّا رَزَقْنَاهُمْ
يُنْفِقُونَ ﴿٣﴾ وَالَّذِينَ يُؤْمِنُونَ بِمَا أُنزِلَ إِلَيْكَ وَمَا أُنزِلَ مِنْ
قَبْلِكَ وَبِالْآخِرَةِ هُمْ يُوقِنُونَ ﴿٤﴾ أُولَئِكَ عَلَى هُدًى مِنْ
رَبِّهِمْ وَأُولَئِكَ هُمُ الْمُفْلِحُونَ ﴿٥﴾

アル=フィール

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

أَلَمْ تَرَ كَيْفَ فَعَلَ رَبُّكَ بِأَصْحَابِ الْفِيلِ ﴿١﴾ أَلَمْ يَجْعَلْ
 كَيْدَهُمْ فِي تَضْلِيلٍ ﴿٢﴾ وَأَرْسَلَ عَلَيْهِمْ طَيْرًا أَبَابِيلَ ﴿٣﴾
 تَزِمِيهِمْ بِحِجَارَةٍ مِنْ سِجِّيلٍ ﴿٤﴾ فَجَعَلَهُمْ كَعَصْفٍ
 مَأْكُولٍ ﴿٥﴾

アル=クライシュ

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

لَا يَلِفُ قُرَيْشٌ ﴿١﴾ أَيْلِفُهُمْ رِحْلَةَ الشِّتَاءِ وَالصَّيْفِ ﴿٢﴾
 فَلْيَعْبُدُوا رَبَّ هَذَا الْبَيْتِ ﴿٣﴾ الَّذِي أَطْعَمَهُمْ مِنْ جُوعٍ
 وَعَآمَنَهُمْ مِنْ خَوْفٍ ﴿٤﴾

アル=マーウーン

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

أَرَأَيْتَ الَّذِي يُكَذِّبُ بِالْدِينِ ﴿١﴾ فَذَلِكَ الَّذِي يَدْعُ
 الْيَتِيمَ ﴿٢﴾ وَلَا يَحْضُ عَلَىٰ طَعَامِ الْمَسْكِينِ ﴿٣﴾ فَوَيْلٌ
 لِلْمُصَلِّينَ ﴿٤﴾ الَّذِينَ هُمْ عَنْ صَلَاتِهِمْ سَاهُونَ ﴿٥﴾
 الَّذِينَ هُمْ يُرَاؤُونَ ﴿٦﴾ وَيَمْنَعُونَ الْمَاعُونَ ﴿٧﴾

アル=カウサル

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

إِنَّا أَعْطَيْنَكَ الْكَوْثَرَ ﴿١﴾ فَصَلِّ لِرَبِّكَ وَأَنْحَرْ ﴿٢﴾
 إِنَّ شَانِئَكَ هُوَ الْأَبْتَرُ ﴿٣﴾

アル=カーフィルーン

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

قُلْ يَا أَيُّهَا الْكَافِرُونَ ﴿١﴾ لَا أَعْبُدُ مَا تَعْبُدُونَ ﴿٢﴾ وَلَا أَنْتُمْ
عِبُدُونَ مَا أَعْبُدُ ﴿٣﴾ وَلَا أَنَا عَابِدٌ مَا عَبَدْتُمْ ﴿٤﴾ وَلَا أَنْتُمْ
عِبُدُونَ مَا أَعْبُدُ ﴿٥﴾ لَكُمْ دِينُكُمْ وَلِيَ دِينِ ﴿٦﴾

アン=ナスル

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

إِذَا جَاءَ نَصْرُ اللَّهِ وَالْفَتْحُ ﴿١﴾ وَرَأَيْتَ النَّاسَ يَدْخُلُونَ
فِي دِينِ اللَّهِ أَفْوَاجًا ﴿٢﴾ فَسَبِّحْ بِحَمْدِ رَبِّكَ وَاسْتَغْفِرْهُ
إِنَّهُ كَانَ تَوَّابًا ﴿٣﴾

アッ=ラハブ

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

تَبَّتْ يَدَا أَبِي لَهَبٍ وَتَبَّ ﴿١﴾ مَا أَغْنَىٰ عَنْهُ مَالُهُ وَمَا
كَسَبَ ﴿٢﴾ سَيَصْلَىٰ نَارًا ذَاتَ لَهَبٍ ﴿٣﴾ وَامْرَأَتُهُ حَمَّالَةَ
الْحَطَبِ ﴿٤﴾ فِي جِيدِهَا حَبْلٌ مِنْ مَسَدٍ ﴿٥﴾

アル=イフラス

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

قُلْ هُوَ اللَّهُ أَحَدٌ ﴿١﴾ اللَّهُ الصَّمَدُ ﴿٢﴾ لَمْ يَلِدْ وَلَمْ يُولَدْ ﴿٣﴾
وَلَمْ يَكُنْ لَهُ كُفُوًا أَحَدٌ ﴿٤﴾

アル=ファラク

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ الْفَلَقِ ﴿١﴾ مِنْ شَرِّ مَا خَلَقَ ﴿٢﴾ وَمِنْ شَرِّ
 غَاسِقٍ إِذَا وَقَبَ ﴿٣﴾ وَمِنْ شَرِّ النَّفَّاثَاتِ فِي الْعُقَدِ ﴿٤﴾
 وَمِنْ شَرِّ حَاسِدٍ إِذَا حَسَدَ ﴿٥﴾

アン=ナース

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

قُلْ أَعُوذُ بِرَبِّ النَّاسِ ﴿١﴾ مَلِكِ النَّاسِ ﴿٢﴾ إِلَهِ النَّاسِ ﴿٣﴾
 مِنْ شَرِّ الْوَسْوَاسِ الْخَنَّاسِ ﴿٤﴾ الَّذِي يُوَسْوِسُ فِي صُدُورِ
 النَّاسِ ﴿٥﴾ مِنَ الْجِنَّةِ وَالنَّاسِ ﴿٦﴾

アル=ハシュル 22節～24節

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

هُوَ اللَّهُ الَّذِي لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ عَلِيمٌ الْغَيْبِ وَالشَّهَادَةِ هُوَ الرَّحْمَنُ
 الرَّحِيمُ ﴿٢٢﴾ هُوَ اللَّهُ الَّذِي لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ الْمَلِكُ الْقُدُّوسُ
 السَّلَامُ الْمُؤْمِنُ الْمُهَيْمِنُ الْعَزِيزُ الْجَبَّارُ الْمُتَكَبِّرُ سُبْحَانَ
 اللَّهِ عَمَّا يُشْرِكُونَ ﴿٢٣﴾ هُوَ اللَّهُ الْخَلِيقُ الْبَارِئُ الْمُصَوِّرُ لَهُ
 الْأَسْمَاءُ الْحُسْنَى يُسَبِّحُ لَهُ مَا فِي السَّمَوَاتِ وَالْأَرْضِ وَهُوَ
 الْعَزِيزُ الْحَكِيمُ ﴿٢٤﴾

アーヤトウル=クルスィー
 (アル=バカラ 255節)

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

اللَّهُ لَا إِلَهَ إِلَّا هُوَ الْحَيُّ الْقَيُّومُ لَا تَأْخُذُهُ سِنَّةٌ وَلَا نَوْمٌ لَهُ مَا
 فِي السَّمَوَاتِ وَمَا فِي الْأَرْضِ مَنْ ذَا الَّذِي يَشْفَعُ عِنْدَهُ إِلَّا
 بِإِذْنِهِ يَعْلَمُ مَا بَيْنَ أَيْدِيهِمْ وَمَا خَلْفَهُمْ وَلَا يُحِيطُونَ بِشَيْءٍ
 مِنْ عِلْمِهِ إِلَّا بِمَا شَاءَ وَسِعَ كُرْسِيُّهُ السَّمَوَاتِ وَالْأَرْضَ
 وَلَا يَئُودُهُ حِفْظُهُمَا وَهُوَ الْعَلِيُّ الْعَظِيمُ ﴿٢٥٥﴾

アル=バカラ 285節～286節

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

ءَامَنَ الرَّسُولُ بِمَا أُنزِلَ إِلَيْهِ مِنْ رَبِّهِ وَالْمُؤْمِنُونَ كُلٌّ ءَامَنَ
 بِاللَّهِ وَمَلَأَتْهُ وَكُتِبَ وَرُسُلِهِ لَا نُفَرِّقُ بَيْنَ أَحَدٍ مِنْ رُسُلِهِ
 وَقَالُوا سَمِعْنَا وَأَطَعْنَا غُفْرَانَكَ رَبَّنَا وَإِلَيْكَ الْمَصِيرُ ﴿٢٨٥﴾
 لَا يُكَلِّفُ اللَّهُ نَفْسًا إِلَّا وُسْعَهَا لَهَا مَا كَسَبَتْ وَعَلَيْهَا
 مَا اكْتَسَبَتْ رَبَّنَا لَا تُؤَاخِذْنَا إِنْ نَسِينَا أَوْ أَخْطَأْنَا رَبَّنَا
 وَلَا تَحْمِلْ عَلَيْنَا إِضْرًا كَمَا حَمَلْتَهُ عَلَى الَّذِينَ مِنْ قَبْلِنَا
 رَبَّنَا وَلَا تُحَمِّلْنَا مَا لَا طَاقَةَ لَنَا بِهِ وَاعْفُ عَنَّا وَاعْفِرْ لَنَا
 وَارْحَمْنَا أَنْتَ مَوْلَانَا فَانصُرْنَا عَلَى الْقَوْمِ الْكَافِرِينَ ﴿٢٨٦﴾

سُبْحَانَ رَبِّكَ رَبِّ الْعِزَّةِ عَمَّا يَصِفُونَ
 وَسَلَامٌ عَلَى الْمُرْسَلِينَ وَالْحَمْدُ لِلَّهِ رَبِّ الْعَالَمِينَ

クルアーンの各種記号

上部に表記される記号

م	ワクフ（停止）を入れる位置であることを意味します
ط	ワクフを入れてもよい位置であることを意味します
ج	ワクフを入れてもよい位置であることを意味します
ز	ワクフを入れてもよい位置であることを意味します
ص	ワクフを入れてもよい位置であることを意味します
ق	ワクフを入れてもよい位置であることを意味します
ع	ワクフを入れるべき位置であることを意味します
لا	ワクフを入れてはならないことを意味します。もしワクフを入れた場合、前にある単語に戻ってから再び朗読を続けます

おわりに

裁きの日の主宰者、諸世界の主、慈悲深い慈愛あまねくアッラーに称賛あれ。私たちのもっともすぐれた模範である私たちの預言者に祝福と平安の挨拶あれ。

主よ。私たちはあなたを信仰します。私たちの罪を赦し、地獄からお守りください。私たちの行き過ぎたふるまいを赦し、私たちに強さを授け、業火から救ってください。私たちと、私たちの両親と、あなたを信仰する者と、悔い改め、あなたが私たちに示した正しい道を選んだ者を赦してください。私たちと、私たちの世代とに、あなたが約束した樂園を授けてください。私たちの生を、イスラームの光で満たしてください。

主よ。私たちはあなたをのみ崇拜し、あなたにのみ助けを求めます。私たちを、預言者たちから、殉教者たちから、篤信ある人々から遠ざけないでください。私たちが、邪悪な人々の道を歩むことのないようお守りください。現世と来世において善を授けてください。私たちが忘れてしまったか、あるいは間違っあなたに従わなかったとき、私たちを赦してください。私たちの心が迷うことのないようお守りください。誠実な者のみが恩恵にあずかる復活の日に、私たちが自分を辱めることにならないようお守りください。

アッラーよ。私たちはあなたの秩序を信じ、預言者の道に従います。私たちを、真理を証言する者の一人にしてください。私たちをムスリムとして死なせ、他の善良な人々と共に樂園に迎え入れてください。私たちに内なる平安を授け、私たちのなすべきことを容易にしてください。あなたが私たちに授けた祝福に対する、私たちの感謝を受け入れてください。私たちが、あなたに喜ばれる善を行えるようにしてください。信仰あつい同胞に対し、私たちが憎しみを抱くことのないようにしてください。

アッラーよ。シャイターンの罠と、嫉妬深く悪い心をもった人々の邪悪に対し、あなたの加護を求めます。主よ。私たちの子孫を、礼拝をし、現世と来世の祝福を授かるムスリムであれるようにしてください。

主よ。私たちは謙虚さと誠実さをもってあなたに祈ります。私たちの祈りを受け入れてください。

アーミン。

قف

ワクフを入れてもよい位置であることを意味します

∴

どちらかの位置でワクフを入れることを意味しますが、両方では入れません

آ

読まれないアリフであることを意味します

下部に表記される記号

مد

その文字が伸ばされるべきであることを意味します

قصر

その文字が伸ばされるべきではないことを意味します

قطع

ハムザの下に記され、その文字が読まれるべきであることを意味します

س

サードの下に記され、その文字がスィーンとして発音されてもよいことを意味します

「あなたがたのうちもっともすぐれた者とは、
クルアーンを学び、教える者である」。

(ティルミズイーによる伝承)



Tokyo Camii Publishing
東京ジャーミイ出版会

2021-06-Y-0003-1180
ISBN 978-4-910474-01-4



9784910474014